

バンコク支所オーダーメイドセミナー “タイ王国内”の日系ものづくり企業への 産業人材育成をサポート

バンコク支所 支所長 阿保 友二郎

都産技研バンコク支所では「現地従業員の実践型人材育成」の課題解決のために、さまざまな技術分野に対応したセミナーをオーダーメイドで実施しています。

現地で実施するオーダーメイドセミナー

都産技研バンコク支所は、ASEAN地域に展開する日系中小企業、特にタイ王国(以下、タイ)に進出した製造業が現地で抱えるものづくりにおける課題解決を支援しています。これまでに、タイの規格や機器校正に対応している試験・認証機関の情報、製品不具合に対する調査方法などの技術に関する相談などに対応してきました。

バンコク支所が提供するオーダーメイドセミナーは、「タイ人従業員の技術レベルを向上させたい」という、多くの現地日系企業が抱える課題解決の手段の一つであり、安定した通信環境が整備された場所であれば、オンラインを活用することにより、自社の会議室や工場内などご希望の場所で開催することができます。

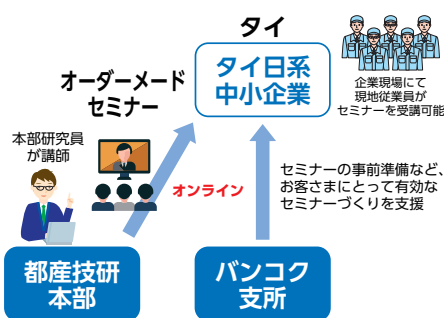
都産技研の研究員が講師となり、日本から遠隔でセミナーを行うことができますので、幅広い技術分野に対応することが可能です。原則として日本語による講義となりますので、通訳を要する場合は別途ご相談に応じています。なお、自社の通訳者にオーダーメイドセミナーの通訳を行っていただきますと、受講する現地従業員への円滑な情報伝達だけでなく、講師とのコミュニケーションが取りやすくなるなど、セミナー内容の理解が深まることが期待できます。

2020年度のセミナー紹介：内容だけでなく進行もオーダーメイドならではの

2020年度、タイ国内で鉄鋼材料の熱処理を行う日系中小企業から現地従業員の人材育成に関する相談を受けました。タイでは、熱処理に関する教材は主に英語または日本語であり、タイ語の翻訳版はほとんどないとのことでした。そのため、技術に関する知識を習得させることが難しいとのことでした。

そこでバンコク支所は、都産技研本部の熱処理加工を専門とする研究員によるオーダーメイドセミナーを提案しました。お客さまとの綿密な事前打ち合わせにより、ご要望に応じたオリジナルのカリキュラムを作成し、複数回にわたりセミナーを実施しました。

「鉄鋼材料の熱処理の基礎」をテーマに、バンコク郊外の工業団地にあるお客さまの社内会議室で約20名の現地従業員の方々に受講いただきました。



バンコク支所のオーダーメイドセミナー

オーダーメイドならではのメリットは、相談企業からの要望を盛り込んでセミナーを実施できることです。今回のオーダーメイドセミナーでは、現地従業員の現時点での理解度を把握するため、事前に小テストを実施し、その解答をベースに講義レベルやカリキュラムを決めてほしいというお客さまからのご要望があり、これに対応した形で進めました。その結果、お客さまからは「現地従業員の熱処理に対する興味と理解の向上につながり、満足度の高いセミナーを開催していただいた」とのお声をいただきました。また、一般的なオンラインを活用したセミナーは講師からの説明が一方向的になりがちですが、オーダーメイドセミナーでは、現地に参加している依頼者(お客さま)が受講者である現地従業員に自ら質問を投げかけたり、その場を取り仕切って場を和ませるなど、現地とオンラインのハイブリッド要素が加わったことにより、実践的なセミナーとなりました。

新型コロナウイルス感染拡大防止をきっかけに、オンラインを活用したセミナーは身近なものになりました。バンコク支所は、今後も、ASEAN地域の日系中小企業の人材育成の一助として、オンラインによる現地参加型オーダーメイドセミナーをより充実させていきたいと考えています。



オーダーメイドセミナーの様子